

神奈川大学生涯学習・エクステンション講座

神奈川大学ヤオ族文化研究所主催講座

アジアに生きる少数民族の 文化を知る

3. 言語と神話 (言語部分)

吉川雅之(東京大学)

2015年2月7日(土) KUポ^oートスクエア

目次

1. 東アジア大陸部諸言語の中の勉(ミエン)語
2. 言語研究と言語調査
3. 藍山県湘藍村から湘南土語へ
4. 湘南土語から勉方言へ
5. 勉方言から勉語へ
6. ヤオ族の言語
7. 勉語と「ヤオ」

1. 東アジア大陸部諸言語の中の勉語

- 類型的特徴
 - 音節声調を有する
 - 音節全体にかかる音の高さの変化が、意味の弁別に関わる。
 - [pa¹](木に登る) ≠ [pa²](田を耕す)
 - 意味の弁別という視点から見た声調の別は8を典型とする。
 - 単音節的である
 - 単一の概念が1音節で表される。
 - SVO言語である
 - 孤立語である
 - 統合の指標が低い。
 - 主要部前置言語である

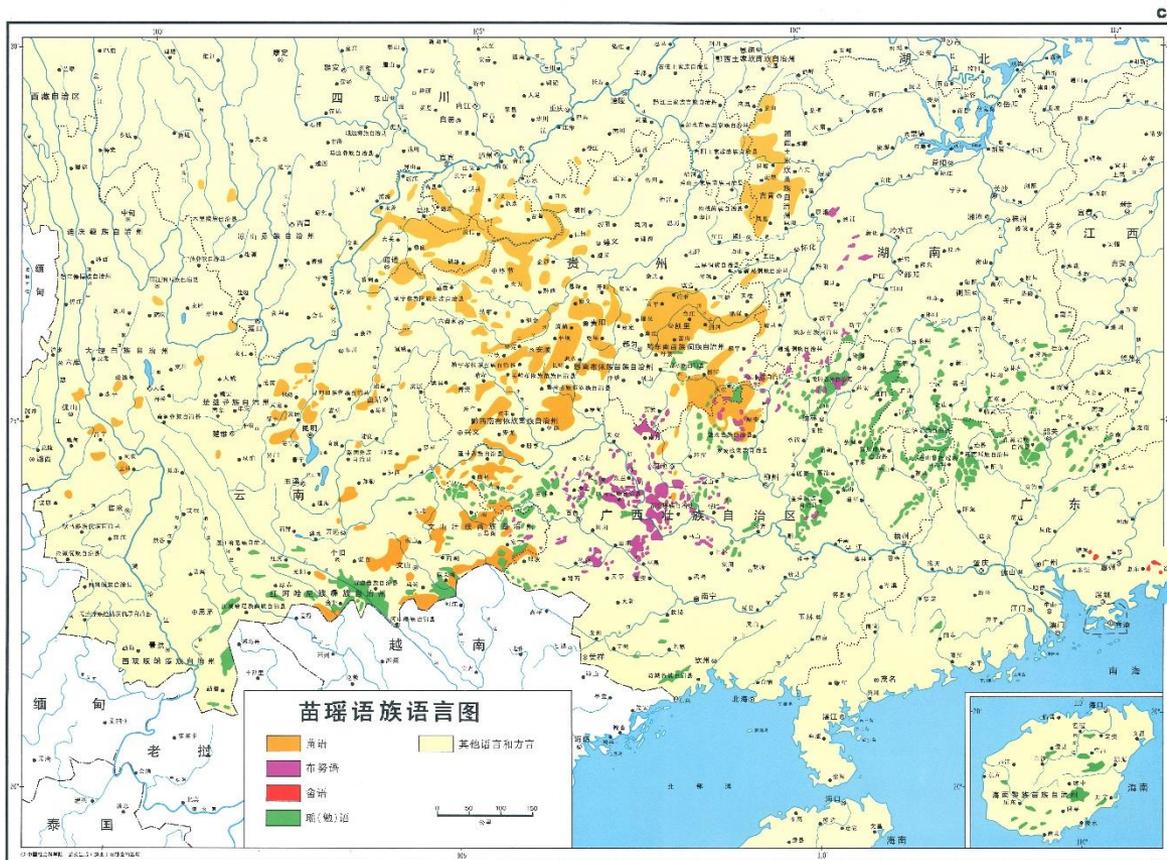
1. 東アジア大陸部諸言語の中の勉語

- 類型的特徴に勉語特有のものは無い
 - 音節声調を有する
 - = 東アジア大陸部の大多数の言語。
 - 単音節的である
 - = 漢語(非官話), タイ・カダイ語族, など。
 - SVO言語である
 - = 漢語, タイ・カダイ語族, など。
 - 孤立語である
 - = 漢語, タイ・カダイ語族, など。
 - 主要部前置言語である
 - = タイ・カダイ語族, など。

1. 東アジア大陸部諸言語の中の勉語

- 分布

ユーラシア
大陸東南
部(中国湖
南～タイ)
の山地



『中国語言地図集』より転載

1. 東アジア大陸部諸言語の中の勉語

- 近隣の諸言語

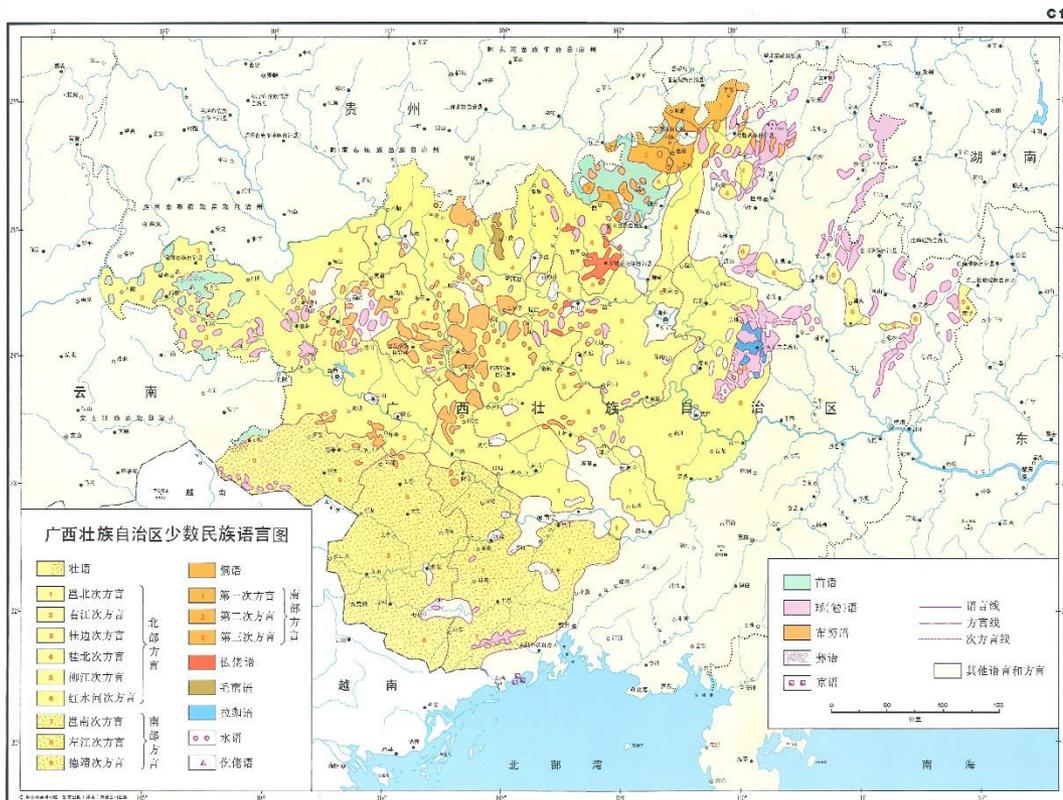
- a. 漢語(平地)

- 西南官話
- 客家語
- 粵語
- 土話

- b. 壮(チワン)語

- c. 侗(トン)語(山地)

- d. 苗(ミャオ)語(山地)



『中国語言地図集』より転載

2. 言語研究と言語調査

- 現在の(広義の)言語学とは

- それぞれの目的を持つ, 極めて多岐に細分化された諸分野と, そこで用いられる多種多様な方法から成る。
- 体系内 体系外(社会, 教育, 心理, 哲学, 数理, ...)
- 音声 音韻 意味 統語 文字 ...
- 一般 特定
- 記述 理論
- 通時 共時
- 定性 定量

.....

- 言語データの収集方法

- 文献解読 面接・観察 実験 ...

2. 言語研究と言語調査

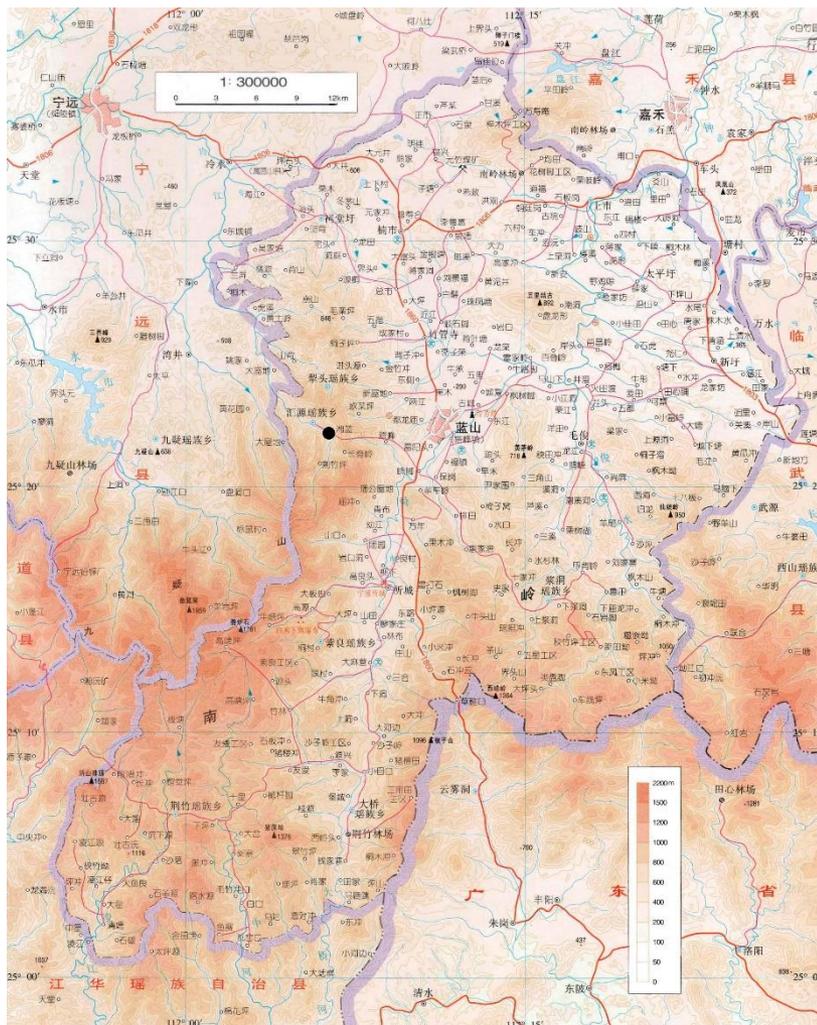
- 学術に於ける言語記述の位置付け
 - 通時的研究や共時的研究ための基礎作業
 - 言語系統(→比較言語学)
 - 言語・方言間の音韻対応
 - 同源か借用かの判別
 - 東アジアの諸言語に於いては困難なケースも多い。
 - 勉語には漢語由来の語が大量に存在。
 - [tɕai¹](ニワトリ) → 鶏
 - [tɕi³](左) → 左
 - [k^hu³](良い) → 好
 - [si⁷](赤い) → 赤
 - 言語分類, 方言区画(→方言学)

2. 言語研究と言語調査

- 調査とデータ整理（漢語以外の場合）
 1. 語彙調査（IPAによる記述）
 - 基礎語彙 → 常用語彙 → それ以外
 2. 音的要素の抽出と整理
 - 声母（頭子音），韻母（主音＋末音），声調
 3. 音素の確定
 4. 漢語からの借用形については本字の同定
 - a. 現代音（官話，非官話）
 - b. 近世音
 - c. 中古音
 - d. 上古音

3. 藍山県湘藍村から湘南土語へ

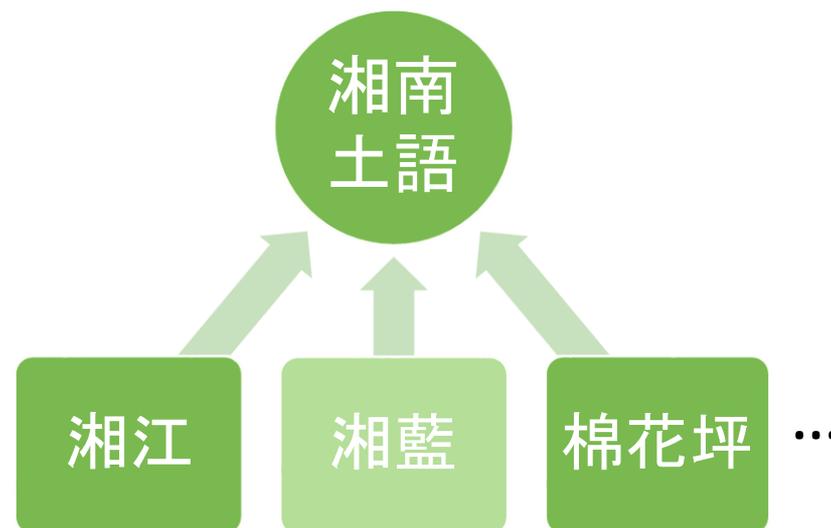
- 湖南省藍山県は南嶺山脈の中に位置する(『湖南省地図集』より転載。湘藍村の位置に●を加えた)



3. 藍山県湘藍村から湘南土語へ

湘藍と近隣地点間の比較
(湘藍以外は鄭2011より引用)

	藍山 湘藍	江華 湘江	寧遠 棉花坪
魚	bjau 1	bau 4	bjau 4
筍	bjai 6	bai 6	bjai 6
扇子	bjā 6	bjā 8	bjā 8
辛い	bjā 6	ba 8	—

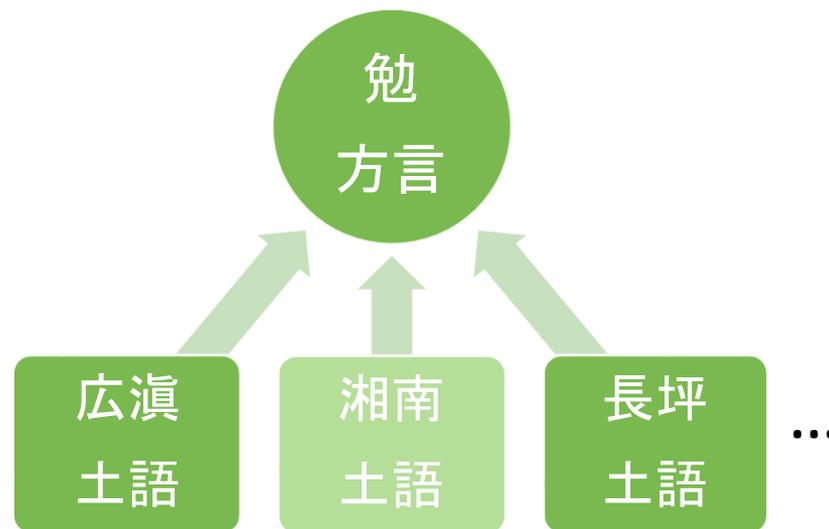


4. 湘南土語から勉方言へ

土語間の比較

(湘藍以外は毛2004より引用)

	湘南 (藍山 湘藍)	広滇 (龍勝 江底)	長坪 (蒙山 長坪)
魚	bjau 1	bjau 4	blau 4
筍	bjai 6	bjai 6	blai 6
扇子	bjɑ 6	bjɑ:t 8	bjɑp 8
辛い	bjɑ 6	bjɑ:t 8	blɑ:t 8

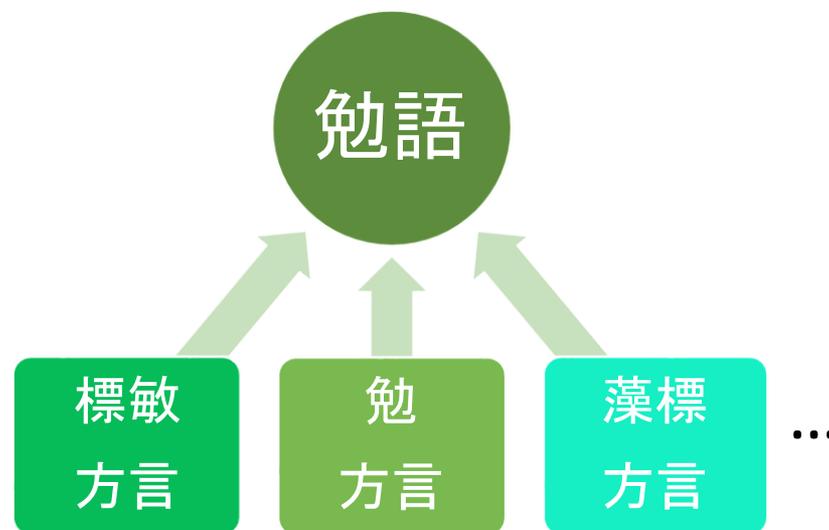


広滇土語: 広西からタイにかけて広範囲に分布

5. 勉方言から勉語へ

方言間の比較(毛2004より引用)

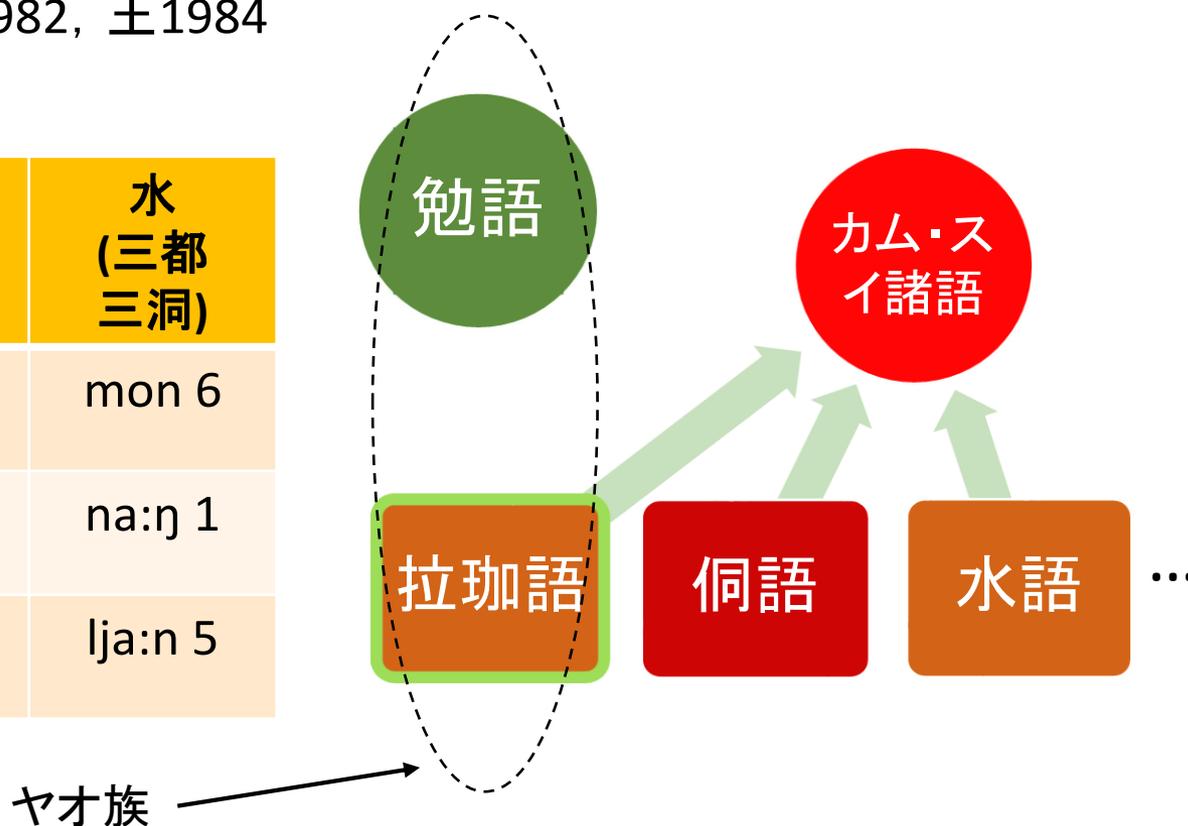
	勉 (龍勝 江底)	標敏 (全州 東山)	藻敏 (連南 大坪)
魚	bjau 4	bla 4	a1 biu 4
筍	bjai 6	blai 6	bɛi 6
扇子	bjɑ:t 8	bjɛn 8	a1 dzjɛp 8
辛い	bjɑ:t 8	blan 8	bjɛt 8



6. ヤオ族の言語

ラキヤ語はカム・スイ諸語との関係が指摘されている(毛1982, 王1984より引用)

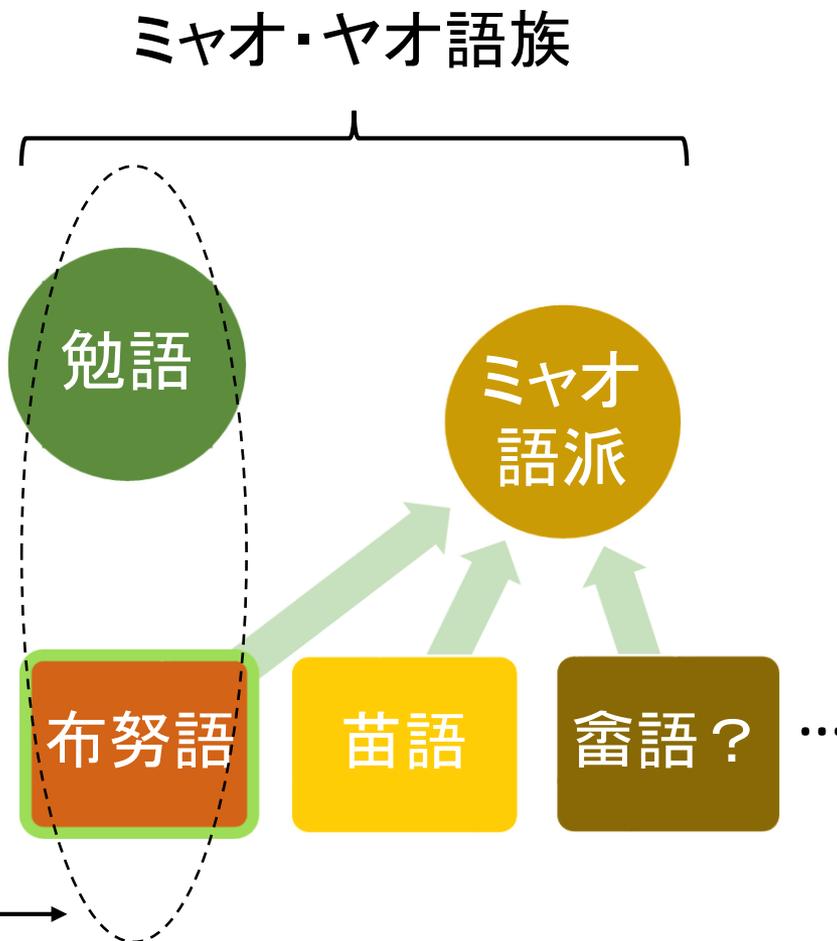
	拉珈 (金秀 金秀)	侗 (榕江 車江)	水 (三都 三洞)
魚	p ^h la 1	pa 1	mon 6
筍	sã:ŋ 1	na:ŋ 2	na:ŋ 1
辛い	kja 5	lja:n 6	lja:n 5



6. ヤオ族の言語

プヌ語はミャオ語派に属すると考えられている(毛1982より引用)

	布努 (都安 梅珠)	苗 (畢節 大南山)	苗 (花垣 臘乙坪)
魚	ntse 4	ŋtɕe 4	ta 1 mɕw 4
筍	ntso 6 ʈo 3	ŋtɕua 6	mɕa 6
辛い	ntsu 8	ŋtɕi 8	mɕei 8



7. 勉語と「ヤオ」

- 言語種と民族識別

- 地域によっては錯綜した関係を呈する

- 湖南省江華ヤオ族自治県の例

- 漢語(官話や客家語)を母語とする「ヤオ族」が存在。

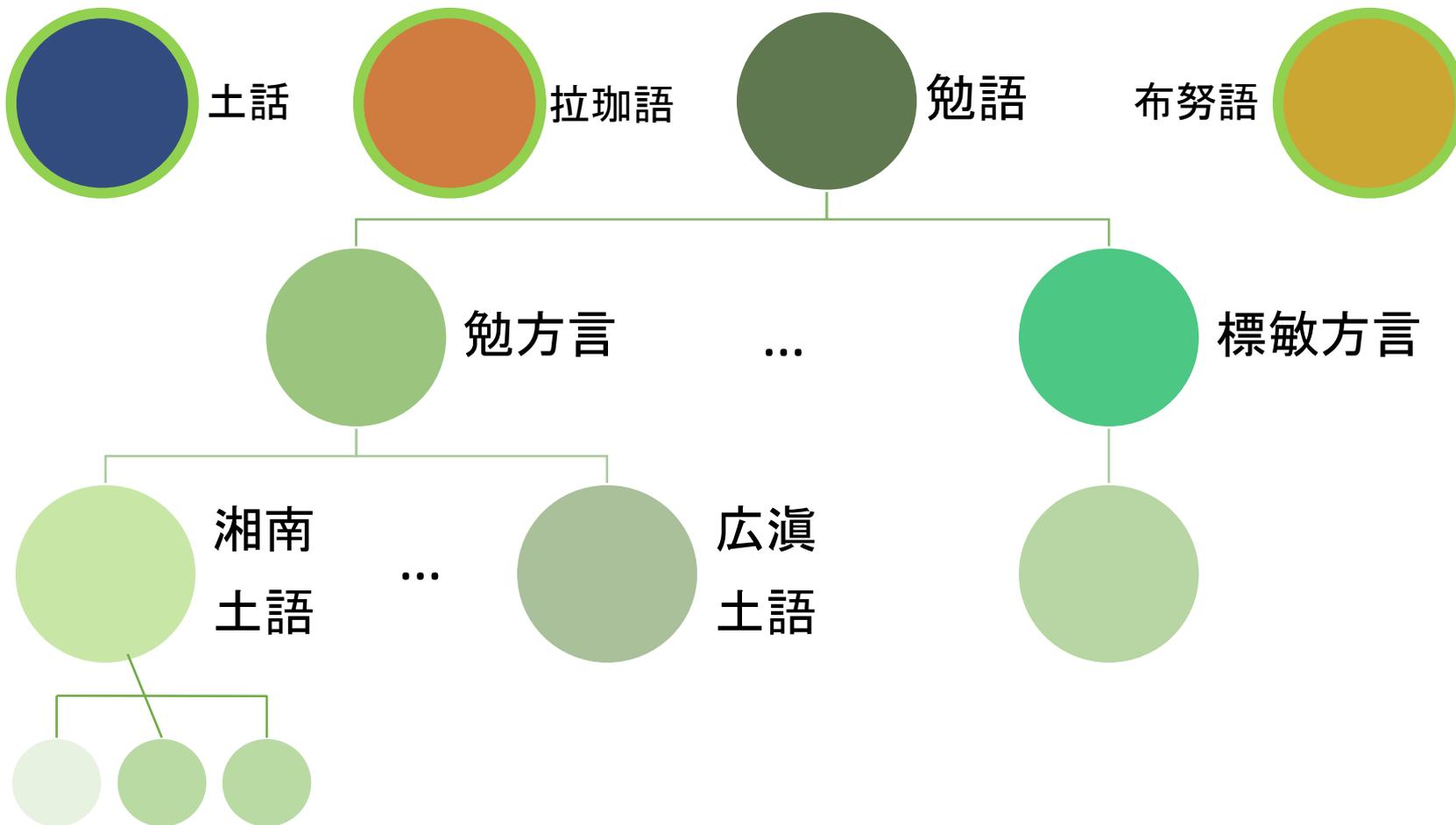
- 民族識別は政治的理由で容易に発生や変化をする

- 湖南省江華ヤオ族自治県の例

- 「土話」話者が集落ごと「漢族」から「ヤオ族」に転じた。

- 「土話」は恐らく漢語に属する言語。ミエン語と同系統ではない。

7. 勉語と「ヤオ」



引用文献

- 王均など(編). 1984.『壮侗語族語言簡誌』, 北京: 民族出版社.
- 湖南省地図集編纂委員会(編). 2000.『湖南省地図集(内部発行)』, 長沙: 湖南地圖出版社.
- 曾曉渝(編). 2010.『侗台苗瑶語言的漢借詞研究』, 北京: 商務印書館.
- 鄭宗沢. 2011.『江華勉語研究』, 北京: 民族出版社.
- 毛宗武, 蒙朝吉, 鄭宗沢. 1982.『瑶族語言簡誌』, 北京: 民族出版社.
- 毛宗武. 2004.『瑶族勉語方言研究』, 北京: 民族出版社.
- 中国社会科学院・Australian Academy of the Humanities(編). 1998.『中国語言地圖集』, 香港: 朗文出版.

吉川のHP

<http://www.ac.cyberhome.ne.jp/~hongkong-macao/index.html>